

平成25年度 事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	側溝整備事業						継続		
コード	24	-	70	-	02	-	00	予算事業名	側溝整備(市道)
担当部署	建設部	道路環境整備課				予算事業コード	会計 10 款 08 項 02 目 02		

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け(太枠内)		位置付けなしの場合	法令による実施義務	義務
基本目標(章)	3章	人と環境にやさしい、快適な基盤を備えた魅力あるまち	実施計画事業名	側溝整備(市道)
方向性(節)	2節	交通ネットワークの構築	個別計画等の名称	なし
施策	1	道路交通体系の整備	当事業に関連する事務事業	なし
細施策	3	安全で人にやさしい生活道路の整備		
事業実施の根拠となる法令・条例等	道路法			

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	市民を対象に、道路に係る公共の福祉を増進するために実施する。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	道路を常時良好な状態に保つため、路面排水施設が完備されていない道路にU字側溝やL型側溝等を布設する工事を行う。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額	36,416	16,934	34,375	48,291	30,000	
(25年度予算額大幅増/減の理由)	要求額43,700千円に対して、査定額が30,000千円だったため。					
事業費 A	32,759	16,103	31,139	46,949	30,000	24,000
人件費 B	61,998	60,163	53,193	43,655	41,454	44,022
総コスト(C=A+B)	94,757	76,266	84,332	90,604	71,454	68,022
正規職員(1年間の従事人数)	8.45人	8.20人	7.25人	5.95人	5.65人	6.00人
臨時職員(1年間の従事人数)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
国県支出金 D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源 E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担(=C-D-E)	94,757	76,266	84,332	90,604	71,454	68,022

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値
成果 整備延長	m	389.5	170.2	310.0	396.1	300.0	27年度 550.0
指標の定義・説明	側溝整備工事を行った延長						
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標の定義・説明							年度
指標に基づく評価	限られた予算・人員の中で、予定した箇所に側溝を布設できている。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	効率性に課題		
側溝の整備は構造物が本来もつ機能を維持することが目的となる。その必要性は高いが、新しく何かを作り出すことと比べると、必要性が認識されづらい。また、予算と人員が減少するなかでできる限り効率を上げてはいるが、人員や予算に費用をかけることで効率が上がり、それにより増える市民サービスは質・量ともにかかる費用より多いと思われる。ただし、それは数値では測ることは難しい。			
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)			
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	道路環境の悪化につながり、サービスが低下する。		

平成25年度事務事業評価 方向性提示シート

所管部署		建設部				道路環境整備課		
事務事業名称		24	70	02	00	側溝整備事業		
今後3年間の方向性	25年度	継続						
	26年度	継続						
	27年度	継続						